

# ほけんだより12月

2015.12.4  
貝塚市立葛城小学校  
保健室



寒さがますます厳しくなってきました。おなかをこわす子どもやかぜをひく子どもが増えてきています。朝来る前に、おうちでも顔色や熱に注意してあげてください。また、調子が悪いときや疲れているときは、就寝時刻を早めて、体力の回復が出来るようにしてあげてください。咳をしているときは、必ず、マスクを。

## 保健給食委員会

11月1日はいい歯の日を記念して、保健給食委員会で歯のクイズラリーをしました。自分たちでクイズを考えて校内に貼り、校内を回りながら、クイズを解きました。全問正解者は1名、優秀賞の人は12名いました。

1年生2年生の児童が多く参加したので、がんばった賞ができました。



## 喫煙防止教育

11月18日に学校薬剤師の伊藤真理子先生が5年生に喫煙防止教育を行ってくださいました。子どもたちの感想にも、「たばこはがんになったり、体にすごく悪いということやたばこは進められてもちゃんと断れなければならないことがわかりました。また、吸っている家族にも教えようと思いました。」とあり、「子どもたちがよく理解している。」と伊藤先生から感激のはがきをいただきました。



大阪府感染情報センターによると

報告の第1位は**感染性胃腸炎**で以下、**RSウイルス感染症**、**A群溶血性レンサ球菌咽頭炎**、伝染性紅斑、水痘の順でした。

**感染性胃腸炎**は前週比3%増の報告で、府下で**泉州が一番多い**です。気を付けてください。

RSウイルス感染症は8%増でA群溶血性レンサ球菌咽頭炎は9%増で、伝染性紅斑は59%増でした。

→病気に関しては下記を参照ください。

## RSウイルス感染症

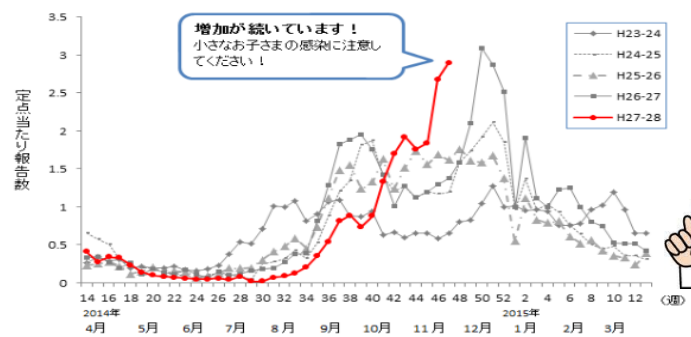
大阪府 H.P.より参照

主として患者または保菌者の咳やくしゃみや手指の接触などにより感染し、2日から8日潜伏期の後、軽い風邪様の症状から重い肺炎まで症状が出ます。しかし、乳期、特に乳児期早期にRSウイルスに初感染した場合は、細気管支炎、肺炎といった重篤な症状を引き起こすことがあります。そのため、特に乳児期早期（生後数週間～数カ月間）のお子さんがいらっしゃる場合は、お気をつけてください。

## A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

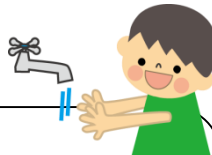
主として患者または保菌者の咳やくしゃみにより感染し、1～3日の潜伏期のあと、比較的高めの発熱（38.5℃以上）、喉の腫れ・痛みが出現します。リンパ節の腫れも多くの場合にみられますが、咳や鼻汁は軽度です。

RSウイルス感染症の流行状況  
【大阪府における定点当たり患者報告数(週毎)の推移】



## おうちの方

インフルエンザは登校許可意見書が必要です。



学校でも、風邪をひいている人がふえてきました。

手洗い・うがいをするようにおうちでも気をつけてあげてください。また、家族が感染性胃腸炎やインフルエンザにり患している場合や下痢症状がある場合は、感染予防のため、連絡ください。学校でも、感染防止の対応（使用後のトイレの消毒・給食室には入らない）を行います。

## ※ノロウイルスにご注意ください！※

今年、例年とタイプの異なる、新たな型のウイルスが急増！！  
流行が拡大する可能性があります。手洗いをしっかり行い予防をしましょう！

大阪府 H.P.より抜粋

ノロウイルスなどによる感染性胃腸炎にご注意

ノロウイルスは、一年を通して発生しますが、特に、秋から冬にかけて患者数が急増します。

今年国内で、例年とタイプの異なるウイルスが確認されており、このウイルスが流行した場合、人に免疫が無いため、例年以上に感染者が増加する可能性があります。

ウイルスの型が違っていても予防方法は変わりません。

感染予防のために、次の3つのポイントに注意しましょう！

- 【手洗い】 正しい手洗いを行い、手の汚れをしっかりと洗い流しましょう！
- 【食中毒の予防】 食べ物を調理する際に、熱湯消毒や洗浄、加熱をしっかりと行いましょう！
- 【適切なおう吐物、便の処理】 症状のある人のおう吐物や便を処理する際は要注意！塩素系消毒薬による正しい処理が重要です。→裏面に正しい処理の仕方について保健所からのお知らせを載せています。参考にしてください。

ノロウイルスの流行状況  
（大阪府における定点あたりの患者報告数の推移）

